

ウインカー用LEDレギュレーター 取付概要

取付方法

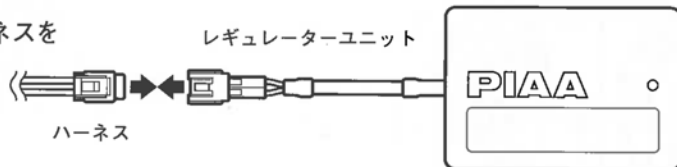
重要

- ウインカーポジションシステムなどの社外製品との併用はできません。(LEDの読み込みができなくなる等の不具合が発生します。)
- 本製品は、初めに純正ウインカーバルブの点灯パターンを読み込む必要がありますので、LEDバルブへの交換は、必ず順序を守って行ってください。(LEDバルブへの交換を先に行わないでください)

[1] ハーネスの接続

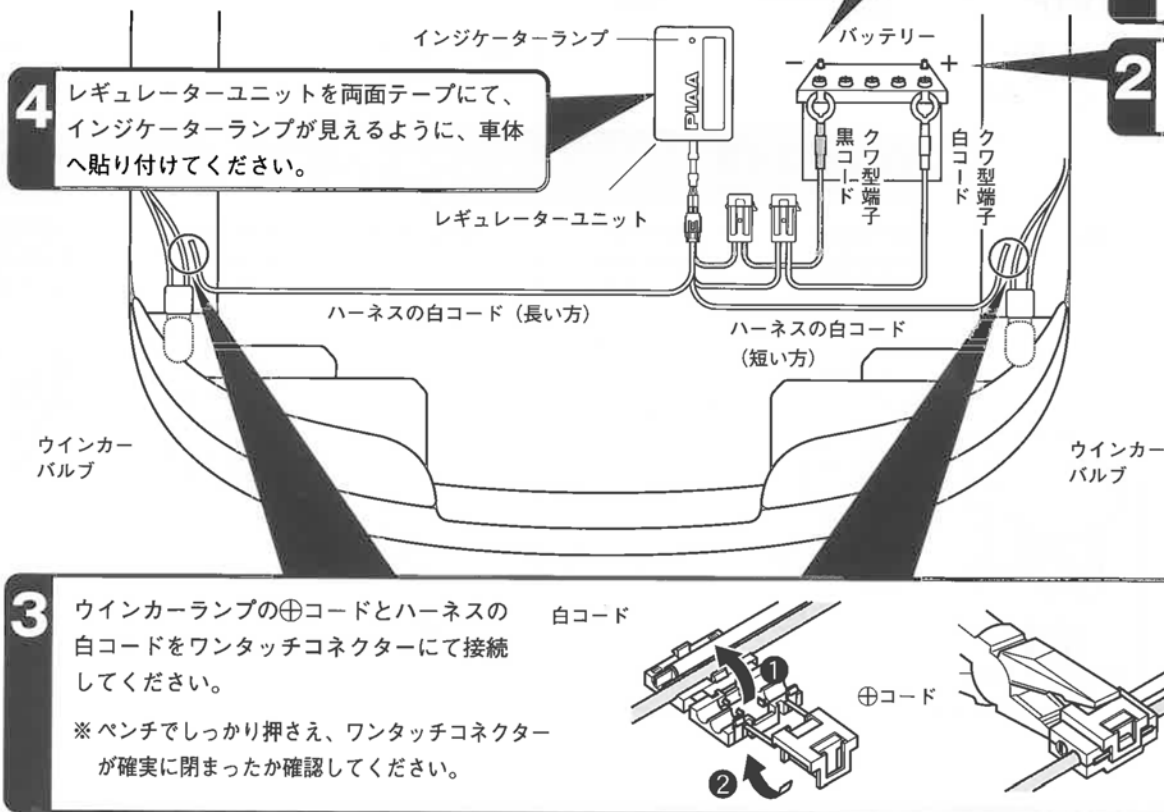
レギュレーターユニットとハーネスを

図のように接続してください。



[2] 車両への接続

下記の順序(1~4)で作業を行ってください。



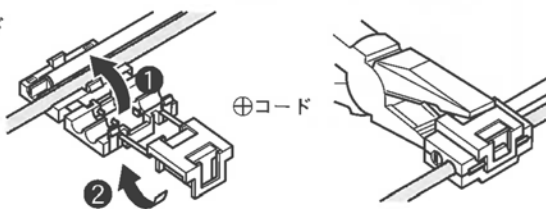
1 クワ型端子がついている黒コードを、バッテリーの⊖端子に接続してください。

2 クワ型端子がついている白コードを、バッテリーの⊕端子に接続してください。

4 レギュレーターユニットを両面テープにて、インジケータランプが見えるように、車体へ貼り付けてください。

3 ウインカーランプの⊕コードとハーネスの白コードをワンタッチコネクタにて接続してください。

※ペンチでしっかり押さえ、ワンタッチコネクタが確実に閉まったか確認してください。



⚠注意

レギュレーターユニットを両面テープにて固定する際は、故障の原因となりますので、エンジン、ラジエーター等エンジンルーム内の高温部に取り付けしないでください。

[3] 純正ウインカーバルブの点灯パターンの記憶

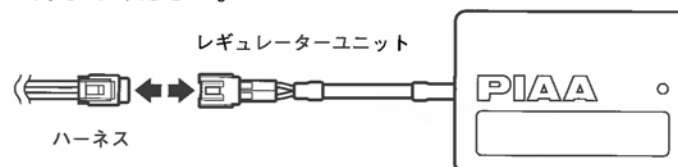
フロント側、リア側共、純正バルブを装着した状態でイグニッションキーをONにし、オーディオ、エアコン類をOFFの状態にして、約3分経過後ウインカーを 작동させてください。(ウインカーの作動は、左右どちらか側か一方で結構です。)ウインカーを点滅させるとインジケータランプが点灯し、読み込みが始まります。読み込み作業が完了するとインジケータランプが消えますので、ウインカーのスイッチを切り、キーを抜いてください。

⚠注意

インジケータランプが点滅する等、正常に作動しない場合は、後述の「レギュレーターリセット方法」に従って、レギュレーターのメモリーをリセットしてください。

[4] ハーネスの取り外し 【1】で接続したレギュレーターユニットとハーネスを一旦取り外してください。

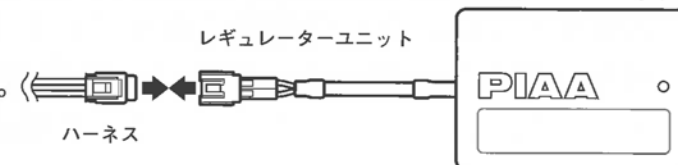
※ 本作業は、次項【5】にてLEDバルブを装着した後の極性確認作業でハザード点灯させる際の点灯パターンをレギュレーターユニットが誤って読み込んでしまう事を防ぐ為に必要な作業です。



[5] LEDバルブの交換

ウインカーランプの純正バルブを取り外し、別売のLEDバルブを装着してください。LEDバルブには、⊕と⊖の極性がありますので、装着後ハザードにて点灯確認を行ってください。点灯しない場合は、装着する向きを入れ替えて、取り付け直してください。(S25タイプの極性につきましては、P4をご参照ください。)

[6] ハーネスの接続 【4】で取り外したレギュレーターユニットとハーネスを再度接続してください。



[7] LEDバルブの点灯パターンの記憶

フロント側、リア側共、純正バルブを装着した状態でイグニッションキーをONにし、オーディオ、エアコン類をOFFの状態にして、約3分経過後ウインカーを動作させてください。(ウインカーの作動は、左右どちら側か一方で結構です。)点灯直後は、ウインカーが高速点滅しますが、数十秒で正常作動に戻ります。正常作動を確認したらウインカーのスイッチを切り、キーを抜いてください。

[8] LEDバルブの作動確認

エンジンをかけてウインカーを右、左、ハザードの順で作動させ、正常に点灯する事を確認してください。作動に問題がなければ、以上で本製品の取り付け作業は終了です。

正常に作動しない場合は、レギュレーター本体を次項の「レギュレーターリセット方法」の手順に従ってリセットし、取り外したワンタッチコネクタを元に戻して、【3】純正ウインカーバルブの点灯パターンの記憶から、やり直してください。